

《共通基礎科目 英語科目》

科目名	英語コミュニケーション B				
担当者氏名	山本 元子				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択	開講年次・開講期	4年・秋期

《授業の概要》

英語指導を行う際、身に着けておきたい「異文化に対する心的態度（文化相対主義）」を、テキストを使用しながら学生に涵養し、地球規模の問題や英語国に関する基本的な知識もあわせて指導する。英語の4技能を高める演習内容を多く取り入れて行う。
以下の授業計画は、テキスト「再勉強のポイント」使用時の暫定的なものである。

《授業の到達目標》

本講座では、毎回、基本的な英文法を復習して知識を整理したのち、異文化理解に関するテキストを使用して異文化の側面を学びながら、「読む・聞く・書く・話す」の英語の4技能をバランスよく高めることを目指す。

《成績評価の方法》

毎授業時の発表など参加姿勢、提出物の内容（課題をどれだけこなしているか）により総合的に評価する。
平常点（毎授業時の課題への取り組み＋発表） 50%
提出物（毎授業時の課題＋期末レポート） 50%

《テキスト》

1. 受講者のレベルを判定後、適切なテキストを指定する。
2. 和田勝明、山本元子「小学校で英語を教えるあなたへ 再勉強のポイント」明治図書

《参考図書》

必要に応じ、資料等配布する。

《授業時間外学習》

- ・授業（テキスト）内容の予習・復習

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	イントロダクション	イントロダクション：受講者の（英語による）自己紹介、レベル判定
2	助動詞	異文化に対する心的態度を養う その1
3	法助動詞	異文化に対する心的態度を養う その2
4	法助動詞があるときの疑問形・否定形	異文化に対する心的態度を養う その3
5	不定詞	異文化に対する心的態度を養う その4
6	thatの用法	地球環境を知ろう その1
7	動詞＋that	地球環境を知ろう その2
8	名詞句	地球環境を知ろう その3
9	名詞	英語圏の国々を知ろう（米国）
10	theの用法 itの用法	英語圏の国々を知ろう（英国）
11	複雑な形のV	英語圏の国々を知ろう（カナダ）
12	関係代名詞	英語圏の国々を知ろう（豪州）
13	過去分詞と現在分詞 その1	英語圏の国々を知ろう（ニュージーランド）
14	過去分詞と現在分詞 その2	英語圏の国々を知ろう（アイルランド）
15	まとめ	後期のまとめレポート作成